

救いのABC

— ABC of Salvation

A

Admit / 認める

B

Believe / 信じる

C

Call / 呼ぶ
Confess / 告白する

ながび しんがた りゅうこう きろくてき し ぜんさいがい かっこく は けんあら
長らく新型コロナウイルスの流行、記録的な自然災害、各国の覇権争
いからの政治不安、近親者による殺人事件の勃発など、心を痛めるニュー
スがあとを絶ちません。このような問題が渦巻く中で、将来に希望が持て
ない、また何を信頼すればよいのかも分からないと不安や失望を感じる
方も多いのではないのでしょうか。

せ かい しんがた せいしよ げんいん にんげん つみ
世界のベストセラーである聖書は、それらの原因すべてが人間の「罪」
であると教えています。また人間をまことの神から遠ざけ、罪へと誘い、
さいご は めつ おとしい あくま あくれい そんざい めい き
最後には破滅に陥れようとしている悪魔や悪霊の存在も明記しています。
しゃかい や ふ せい はんざい にんげん つみ
社会が痛み、不正や犯罪がなくならないのは、人間に「罪」があり、こ
の世全体が悪魔（サタン）の支配下にあるからです。

じんるい そ せん かみ きん き みみ あくま
人類の祖先であるアダムとエバは、神が禁じていた木の実を、悪魔の
あざむき によって 取って 食べるという 人類最初の 罪を犯しまし
た。この結果、人間すべては罪の性質を持ち、そして死ぬ
もの 者となりました。更に、罪は自然界全体にも悪影響を及ぼ
し、病気や災害など、自然界そのものを罪の呪いの下に置



いてしまったのです。

本来人間は、創造主であるまことの神の愛の対象として造られました。神との愛の交わりを喜び、神がお与えになる永遠の祝福を楽しむことが、人間の造られた目的でした。ところが、アダムの犯した罪が原因で人間と神との交わりは断絶されました。そして、人間は生まれながら神に逆らうものとなったのです。そして、神との断絶状態のまま死を迎えてしまうなら、その先には恐ろしい悲劇が待っています。人間は死んだ後、神とその恵みからも永遠に分離され、火と硫黄の燃える池で、自分が生存中に犯した罪の刑罰を永遠に受け続けなければなりません。悪魔の究極的な目的は、あなたをもこの地獄に道連れにすることです。

しかし、あわれみ深い神は、人類を見捨てず、救いのご計画を立ててくださいました。神は聖書を通して、罪に対する怒りからの救いを、実に簡単な方法を与えてくださいました。それは、「ABC」で要約できます。

A admit / 認める

「義人はいない。一人もない。」 (ローマ人への手紙 3章 10節)

「すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず…」

(同 3章 23節)

アダムの子孫として生まれてきた私もあなたも、義であり聖である神の前には例外なく罪人です。ですから、自分の努力や行いによって救いを得ることができず、神の恵みによる以外に方法はありません。ですからまず、あなたが神の前に罪人であることを認めてください。

B believe / 信じる

「私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死なれたことによって、神は私たちに対するご自分の愛を明らかにしておられます。」 (同 5章 8節)

神のひとり子であるイエス・キリストは、私たちの身代わりに罪の刑罰を受け、十字架にかかって死んでくださいました。私たちが到底払いきれない罪の負債を、罪のない神の御子であるキリストが、ご自分のきよい血を流し、尊い命を捨てることによって、完全に支払ってくださったのです。神は、罪の刑罰が現実のものであることと、私たちへの大きな愛を、愛するひとり子の犠牲の死を通して、公に示されました。

さらに、イエス・キリストはご自分が神の御子、救い主であることを証明するために、死後3日目の朝によみがえられました。キリストは死にも打ち勝たれたのです。神はイエス・キリストを信じる者の罪を赦し、永遠のいのちを与え、死後に永遠の天国へ入れてくださるのです。そして、信じる者との愛の交わりを回復していただきます。

「罪の報酬は死です。しかし神の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。」
(同 6章23節)

Call / 呼ぶ Confess / 告白する

私たちを愛される神は、救いのために必要なことをすべて、キリストの十字架と復活によって成し遂げてくださいました。後はあなたの意思の問題です。それは、救っていただくことを神に呼び求め、自分の口で信仰を告白することです。

「もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたことと信じるなら、あなたは救われるからです。人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。」

(同 10章9, 10節)

どうかこれまでの神に背く生き方を悔い改めて、救いを求めてイエス・キリストを信じ受け入れてください。

「この方（イエス・キリスト）に信頼する者は、だれも失望させられることがない。」
(同 10章11節)